



津屋崎

令和5年5月1日(月)
福津市立津屋崎小学校
校長 木庭竜之助

みんなで新1年生を迎えました！ ～みんなのかんげい集会～

入学式から2週間が経ち、新1年生も学校に慣れてきました。そんな4月26日(水)歓迎集会と歓迎遠足を行いました。

はじめて体育館に全校の子どもたちが集まって行う集会。花のアーチの下を、6年生と一緒に新1年生が入場してきます。会場に集まった2年生から6年生までのみんなからの温かい拍手で包まれながら、少し恥ずかしそうにしたり、ニコニコ笑顔を見せたりしている1年生。それを優しく見つめる6年生の笑顔。集会では、集会委員の子どもたちの企画で、各学年から学校を紹介する歌やクイズが披露されました。各学年の1年生に対する温かく、一生懸命な思いが伝わってきます。そして最後は全校で「たのしいかんげい集会」の歌を全校で歌いました。会場中に響き渡るみんなの元気で楽しそうな声に、会場中のみんながとても幸せな気持ちになりました。



集会の後は、みんなで遠足に出かけました。
児童数が多くなり、全校が一緒に同じ場所に遠

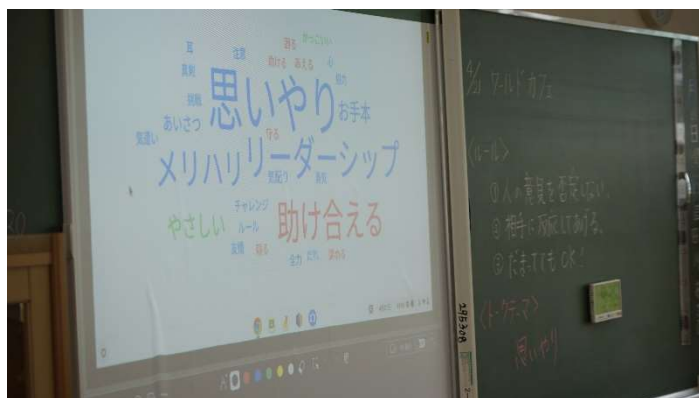
足に行くことは難しいのですが、学年毎の遠足で、今度は学年のきずなを深めていきました。一緒に活動すること、様々な体験を通して、子どもたちの心が躍動し、子ども同士のつながりが広がり、深まっていくことを感じる歓迎集会・遠足でした。今年度は、このような場をたくさんもちたい、できれば子どもたち自身が参画して実施していきたいと考えています。



対話を通してつながる津屋崎小の子どもたち

4月21日(金)に学習参観、懇談を実施いたしました。新しい学年になったお子様の学びの姿をたくさんの保護者のみなさんにご覧いただきありがとうございました。今回の学習参観で、5,6年生は対話の学習をご覧いただきました。6年生は、それぞれのクラスでテーマを設定し、グループで対話しながら考えを深め合うワールドカフェを。5年生は学年が一堂に体育館に集まり、保護者の方も交えながら全員で、次々に新しい相手と出会いながら短い対話を繰り返すトークフォークダンスを、学習としてご覧いただきました。

津屋崎小学校では、「対話」を教育活動の基盤と考えています。対話を通して、人とつながり、自分に気づき、社会の一員になっていくことができると考えています。何となく考えていたことを自分の言葉にすることであらためて自分に気づいたり、言葉にしようとすることで、改めて考えてみたり、さらには、人の言葉から、その人の意外な一面に気づかされたりと、対話することで、教師から与えられるだけでは得ることができないほどに、一人一人が頭と心を躍動させ、たくさんのことを考え、気づいているようでした。「つくる・つながる・かんがえる」これからも、今より、もっと素敵な自分、素敵な津屋崎小学校をつくるために、対話を通してつながり、考えることを大切に参ります。



5月の行事

1 (月)	視力・聴力検査(5年)		
2 (火)	避難訓練	17 (水)	新体力テスト
8 (月)	内科検診 (6年)	18 (木)	内科検診 (4年) 新体力テスト
9 (火)	視力・聴力検査 (5年) 社会科見学(4年)	19 (金)	内科検診 (2年)
10 (水)	尿検査二次回収	23 (火)	スポーツ競技会 (1 3 5年) 予備日 29(月)
11 (木)	内科検診 (3年) 委員会活動	24 (水)	視力検査 (1年)
12 (金)	内科検診 (1年)	25 (木)	眼科検診 (1・4年)
15 (月)	内科検診 (5年)	26 (金)	スポーツ競技会 (2 4 6年) 予備日 30(火)
16 (火)	視力検査 (1年) 新体力テスト	31 (水)	歯科検診 (1年)